

高遠町歴史博物館

『第17回歴博カフェ』受講者を募集します

歴史博物館では、“皆さんの身近に博物館(ミュージアム)を!”とのコンセプトで、地域の皆さんの身近な場所を会場としてお借りし、コーヒーなどを飲みながら、講師の方を囲んで歴史談話をする場、「歴博カフェ」を令和2年度に立ち上げ、17回目の開催となります。

1 日時 令和7年 **12月13日(土)** **正午**から午後**3時30分**まで
(15分前までに会場へお集まりください)

2 会場 **蕎麦 きし野** (伊那市高遠町東高遠 2251-1)

3 定員 **15名** (事前予約制)

※11月15日(土)から 電話またはメールにてお申し込みください。

定員になり次第締め切ります

4 内容 『 **高遠そば のまじない** 』

講師 : 井上 ^{なおと} 直人 氏

信州大学名誉教授・(公)諏訪東京理科大学客員教授

今回も「蕎麦 きし野」さんにて、入野谷在来そば(十割)と胴づきそばの食べ比べをご提供いただきます。そのあと、歴史談話をしながらお茶とデザート(蕎麦茶のパンナコッタ)をお楽しみいただきます。

食事とともに、陰陽説と五行説(五臓、五味など木・火・土・金・水の5つの要素にわけられる)から見た『高遠そば』はどのような食べ物なのか、井上さんにわかりやすくお話いただきます。

5 参加費 **2100円** (参加費・飲食代)

6 添付資料 ☒ 有 ・ 無

[本件に関するお問い合わせ先](#)

第17回 歴史博カフェ

令和7年 12月 13 日(土)

正午 から 午後3時30分 (午前11時45分までにお集まりください)

会場：蕎麦 きし野 ♪ 伊那市高遠町東高遠2226-1

◆テーマ◆

高遠そば のまじない



11月15日(土)
予約受付開始

今回も「蕎麦 きし野」さんにて、入野谷在来そば(十割)と胴づきそばの食べ比べをご提供いただきます。そのあと、歴史談話をしながらお茶とデザート(蕎麦茶のパナコッタ)をお楽しみいただきます。

食事とともに、陰陽説と五行説(五臓、五味など木・火・土・金・水の5つの要素にわけられる)から見た『高遠そば』はどのような食べ物なのか、井上さんにわかりやすくお話いただきます。

講師：井上 ^{なおと}直人 氏 信州大学名誉教授
(公)諏訪東京理科大学客員教授

◆その他◆

- ・参加費と飲食代あわせて 2100円 が必要です。定員は15名です。
- ・事前に博物館へ電話またはメールにてご予約ください。
- ・参加された皆さまには博物館のペア入館券を贈呈します。(期限あり)

伊那・高遠のお蕎麦と歴史を
ご堪能いただく
年末スペシャル第3弾です！



【問い合わせ先】

伊那市立高遠町歴史博物館

電話：0265-94-4444 / メール：t-rhk@inacity.jp

会場は十分な駐車場がありません。お車でお越しの際は、高遠城址公園・博物館・美術館などの駐車場をご利用ください。